

様式第1号 (第6条関係)

数字記入例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

人口動態調査出生票 I

(和暦) 年 月 日 市区町村受付

統計法に基づく  
基幹統計調査 政府統計

(和暦) 年 月 日 保健所受付

照会



市区町村符号及び保健所符号		支所 保健所	事件簿番号		
<p>(1) 子の氏名 氏名</p> <p>父母との続柄 男 女 別</p> <p>1日本2日本外</p> <p>(4) 子の住所</p> <p>1市 2市 3地区 と町同じ村 以外の村</p> <p>日本 外国</p> <p>都道府県 市、郡、特別区 町、村、指定都市の区又は総合区</p> <p>市区町村符号 保健所符号</p> <p>指定都市の町、字、丁目、番地、番号、アパート・マンション、様方</p>					
<p>(3) 生まれたとき</p> <p>1日本2日本外</p>		<p>(2) 生まれたとき</p> <p>和暦 年 月 日 1午前2午後 時</p>			
<p>(5) 父母の氏名</p> <p>生年月日</p> <p>和暦 年 月 日</p>		<p>(6) 父母の国藉</p> <p>父</p> <p>1日本 2韓国 3中国 4フィリピン 5タイ 6米国 7英国 8ブラジル 9ベラル 10その他 11不詳</p>		<p>母</p> <p>1日本 2韓国 3中国 4フィリピン 5タイ 6米国 7英国 8ブラジル 9ベラル 10その他 11不詳</p>	
<p>(7) 同居を始めたとき</p> <p>和暦 年 月 日</p>		<p>(8) 子が生まれたときの世帯の主な仕事</p> <p>1農家 2自営 3勤I 4勤II 5その他 6無職</p>		<p>(9) 子が生まれたときの父母の職業</p> <p>父 母</p>	
<p>(10) 子及び生まれたのところ別</p>		<p>(11) 体重及び身長</p> <p>g 不詳</p>		<p>(12) 単胎・多胎の別</p> <p>1単胎 2多胎 (□子中第 □子)</p>	
<p>(13) 妊娠週数</p> <p>満 □ 週 □ 日</p>		<p>双子以上の場合は他の子の事件簿番号</p> <p>出生票第 号 確認</p>		<p>備考</p>	
<p>(14) この母の出産した子の数</p> <p>出生子 妊娠満22週以後の死産児</p> <p>□人 □胎</p>		<p>死産票第 号</p>		<p>欄</p>	
<p>(15) 出生に立ち会った者</p> <p>1医師 2助産師 3その他</p> <p>□□□</p>					

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。

この調査の対象となっている市区町村長には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。